

6月例会のおさそい

小峰さんと小山田緑地で、「虫」さがし

小山田緑地は、北の梅木窪をはじめとする3つの分園と南の本園があり、面積は約40万平方メートルほどの広大な都立公園です。今回訪れるのはそのうち、本園です。

ここには、コナラ、ニセアカシアの林や竹林があったり、アサザ、ヨシ、ガマの生えている池や小川があり、ザリガニ、カエル、ヤゴなどの水性生物がみられます。昆虫では、さまざまなトンボ、チョウ、コガネムシがみられ、クモは80種類が記録されています。鳥も種類が多く、自然がゆたかな多摩丘陵の1部です。

この本園だけでも、たくさんの生きものたちに出会えるでしょう。とても珍しい生き物に会えるかもしれません。ひよっとするとカワセミが魚を捕る所も見られるでしょう。

子どもたちといっしょに、初夏の1日を自然観察で楽しみましょう。帰りには、町田の名刹、大泉寺にも寄りたいたいと思います。

6月8日（日）9:40 小田急線「町田」駅西口改札口集合（JRではありません）
その後バスセンター12番より10時12分発神奈川中央交通バス小山田行きに乗り、「大泉寺」下車、徒歩8分

観察場所：小山田緑地公園（東京都）

講師：小峰光弘さん(会員)

持ち物：図鑑、虫眼鏡など、お弁当、飲み水、長そで長ズボンと運動靴で。

参加費（資料代）：一家族500円（会員）、700円（一般）

申し込み締めきり：6月5日（保険あり。当日参加もあり。）

なお、当日朝6時の降水確率30%以上の場合、6月15日（日）に延期します。

☆観察会で役に立つ本

『おどろきのクモの世界』（誠文堂新光社）

『いもむしハンドブック 1,2』『朽ち木にあつまる虫ハンドブック』

『樹液に集まる昆虫ハンドブック』『昆虫の食草・食樹ハンドブック』

（以上、文一総合出版）

ポケット図鑑 日本の昆虫1400（文一総合出版）

① チョウ・バッタ・セミ

② トンボ・コウチュウ・ハチ

2013年4月と5月に初版第1刷 各1000円+税

